

2012年 9月 活動

2012年9月30日

●REPA代表理事佐藤茂夫氏が「バイオマスの利用」を講演(9月24日)

当協会代表理事佐藤茂夫氏が、埼玉県「彩の国いきがい大学、鷺宮学園」にて、再生可能エネルギーのうち「バイオマスの利用」について理解を深めていただく講演を致しました。

埼玉県では、「埼玉県農山村バイオマス利活用推進計画」を策定(H21年)しており、県内のバイオマスとしては、家畜排せつ物と食品残渣が大部分を占めており、これらからエネルギーと資源(肥料)を回収できる技術として「メタン発酵処理」が有効であることを力説しました。



●REPA運営委員会開催(10月17日)

REPA 運営委員会を10月17日(水)18:30より、REPA 事務所番町ハイム239号室にて開催いたします。伊達市霊山プロジェクトの今後の展開、補助金運用、役割分担(情報交換会、エコプロダクツ店)、報告事項(登録完了等)など、今後の REPA 活動のスケジュールなどを議論させていただきたいと考えております。委員の方はご出席願います。

●REPA情報交換会開催(10月10日)

情報交換会を10月10日(水)18:30～東京・四谷のデニーズ2番町店(以前のファミールです)で開催いたします。これまでの活動報告などのほか、伊達市霊山でのバイオガス製造装置実証実験の様相および水田除染について中間報告させていただきます。

参加される方は資料準備の都合がございますので、事務局までご一報願います。

2012年9月21日

●REPA副代表理事尾園次郎氏が「エネルギーを考える」を講演(9月21日)

当協会副代表理事尾園次郎氏が、埼玉県「彩の国いきがい大学、春日部学園」にて、約130名の方々に「エネルギーを考える」という演題で講演を行いました。日本のエネルギーの将来の考えるのには一面で捉えるのではなく、相互に関係し合う項目を多面的に考える必要がある、原子力発電は国内だけでなくグローバルに考える必要がある、再生可能エネルギーは日本の気候風土、地理的条件により、日本に合った再生可能エネルギーの推進が必要であるなど力説しました。



●千葉大学中込研究室、環境美研殿との除染に関する情報交換会(9月20日) 当協会は東北地域の復興支援を最優先課題として取り組んでいます。霊山プロジェクトはその一環であります。このプロジェクトを加速させるためにも、他の団体との交流・情報交換を行うことが重要と考えております。去る9月12、13日には三井物産環境基金交流会に参加し貴重なチャンネルを結ぶことができました。今回20日には、千葉大学中込研究室、環境美研殿が進めている福島県での復興支援活動と情報交換をさせて頂きました。先方、当協会とも交流を深めることに十分メリットがあり、継続して意見交換を続けることになりました。

2012年9月13日

●三井物産環境基金 2012 年度上半期 助成団体交流会へ参加(9月12,13日)

9月12日-13日に「三井物産環境基金 2012 年度上半期 助成団体交流会」が、福島県郡山市の郡山市民文化センターで開催されました。当協会からは尾園副代表理事、篠田理事・事務局長が、そして現在霊山プロジェクトを進めている地元から大沼氏が参加致しました。分科会では大沼氏から本プロジェクトの進行状況、課題、今後の予定などを説明し、参会者からいろいろな質問、意見を戴き、大きな関心が示されました。懇親会では各方面のNPO、大学・研究団体との意見交換をさせて頂き、短時間で多くの情報チャンネルを作ることが出来、今後の本プロジェクトの推進に大いに役立てて行きたいと思っております。

本交流会の詳細は後日 [三井物産交流会](#) で紹介される予定です。



2012年9月9日

● 第4回霊山PJ会議9月8日現地で開催

9月8日(土) 10:45～16:00で開催され、約30人の参加を得て盛会裡に終了しました。バイオガス発生装置も生ごみ等投入が開始され、発生メタンガスでお湯を沸かしたり、炊飯が出来たりと、成果を皆で分かち合うことが出来、プロジェクトに弾みがついてきました。水田除染プロジェクトも竹炭散布が行われ代掻きも進み、これから放射線量分析作業はあります。

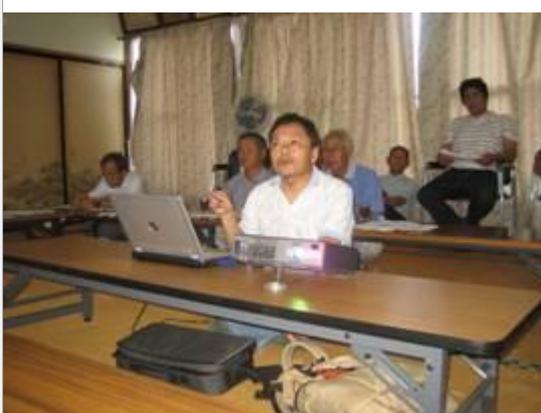
今回は、首都大学東京、元東京都清掃局員などの外部の方も見学にこられ、プロジェクトに注目が集まるようになりました。

当日は以下の内容でプロジェクト会議が推進されました。

- ① バイオマス発酵装置実証装置での運転・維持管理の実施体制とスケジュール：篠田、佐藤、大沼
- ② 水田除染の実施状況とスケジュール：尾園、大波、大沼
- ③ 昼食（大沼夫人、富田さん等からの真心のこもった昼食の提供）
- ④ 第2回寺子屋教室：野池
- ⑤ 現場視察

これから課題がいろいろ発生すると思いますが、是非ご支援をお願い致します。

現場のスナップ写真です。



篠田事務局長バイオガス説明



大沼氏メタンガス発生状況説明



佐藤代表メタンガス発生状況説明



尾園副代表水田除染説明



大波氏水田除染説明(逆光で申し訳ありません)



昼食風景



第二回バイオマス寺子屋講義 野池名誉教授



全体集合写真



バイオマス発酵装置見学状況(左の容器にメタンガスが溜まっているのが判ります)



奥村理事によるガスコンロでの燃焼状況確認



メタンガス検知器を取付けて安全にも配慮



水田除染実施状況

2012年9月1日

●REPA 理事会開催(9月5日)

9月5日(水) 午後6時半より8時まで、番町ハイム101号室にて理事会を開催いたします。理事の方はご出席願います。参加出来ない方は委任状の提出を事務局までお願い致します。

●創エネ・省エネ研究会第2回セミナーの開催(9月15日)

これまで電気やガスは「あって当たり前」の存在で、ものづくりをする上でもそうでした。ところが2011年3月11日に発生した東日本大震災により、首都圏でも計画停電や節電要請などがあり、電力は無尽蔵ではないことを認識しました。そこで今回は「エネルギー」を考えるとものづくりのコンセプトがかわりうる、そして新しいものづくり(仕事)となるというテーマでセミナーを開催いたします。皆様のものづくりのヒントになればと思います。

講演内容

第2回創エネ・省エネセミナー <http://soene-shoene.jimdo.com/>

「創エネ・省エネから生まれる新たな事業の可能性」

開催日:9月15日(土)

受付開始13:00時 間:13:30-17:00

参加費:1,000円会場:豊海区民館 洋室3号 住所:東京都中央区勝どき6丁目7番8号

URLよりお申し込みください。